



Enjoy 手賀沼!

2018・5/13 日

5/13(日)は、我孫子アートな散歩市と同時開催

「我孫子アートな散歩市」は、アートをめぐる「市」です。美術や工芸品の販売はもちろん、音楽イベントや史跡、公園での美術展など様々な催しでプログラムされ、アートによる我孫子の再発見と、地域の人々の交流をめざしています。手賀沼と利根川に挟まれ、馬の背状の大地に街が形成された我孫子は、白樺派の文人や文化人に好まれ、自然環境や眺望が思考や創造の場になっていました。やすらぎや癒しを与えてくれる景観〜ヒーリングランドスケープ〜を備えたこの街でアートを巡る散歩をお楽しみください。

第十八回
我孫子
アートな
散歩市

5/30-6/30

ABIKO ART Walk 2018

総合案内：アビシルベ 〒270-1151 千葉県我孫子市本町2-2-6 TEL：04-7100-0014 我孫子アートな散歩市企画委員会事務局 Email：abikoartwalk@gmail.com



 <p>青野 幸子 C2</p> <p>我孫子、柏、牛久など、年に数回ギャラリーへ出張。我孫子、土浦など、各地で洋裁教室を主宰。オリジナルの型紙を起こし、シンプルで着心地の良い服を作っています。</p>	 <p>浅見 るい C1 M</p> <p>染織作家。アジア現代美術展、ベトナム国際美術展などに参加。2015年より手仕事展「0' りの暮らし」を主宰し、手織りの体験などを我孫子で開催している。</p>	 <p>足立 紳一郎 D1</p> <p>静寂の愛おしさ、なんとも時間を忘れそうな風景写真である。足立さんの本領は自然派、それも森の中（パルピゾン）でより生かされる。</p>	 <p>吾妻 勝彦 A1 K K2</p> <p>主に土を素材とした作品で、ラスベガスやソウルなど国内外で彫刻作品の展示発表をしている。柏市在住。</p>	 <p>天野 田鶴子 D2</p> <p>多彩な色を持ち、魔法のように色を使い分ける。シンプルさの中にも助美く美しく表現されている。</p>	 <p>石川 美穂子 G H1</p> <p>インスタレーションを中心に、近年は、天使の羽の作品と共に Love&Peace を折り、モンゴル・カンボジア・児童養護施設など国内外で活動。</p>
 <p>市村 輝子 C1</p> <p>50歳から手織りを習い始め、10年後から自立して展覧会等に参加。主婦の趣味だが好きで続いている。</p>	 <p>いづち 治 A1 D2</p> <p>三重県生まれ我孫子市在住。新構造社展（奨励賞・研究賞）・国展入選・EXE展・ハンズ大賞展・我孫子野外美術展をはじめ個展など多数。</p>	 <p>伊藤 昌子 C1</p> <p>二十年前からステンドグラスを制作中。一番の拘りは色使い。光を通してきらめくガラスの美しさをご覧ください。と思います。</p>	 <p>岩村 志野 A1 C2 G</p> <p>女子美術大学卒業後富山ガラス造形研究所造形科卒業。同研究所助手を経て吹きガラス工房「はるら工房」を開く。都内や柏にて個展多数。</p>	 <p>上田 靖子 C D2</p> <p>文様のような独自の世界を見せる上田さん。これが海外でも人気を博している。日本の文化を絵に表現する難しさは楽しくもある。</p>	 <p>宇野 克朗 B C2</p> <p>趣味として陶芸を始める。2000年の千葉県展初入選、2008年の光風会展初入選。個展、グループ展多数。現在、一般社団法人光風会会員、千葉県美術会会員。</p>
 <p>林慎一郎+おいかわみちよし H2</p> <p>グラフィックデザイナーとしての感覚をいかしながら、野外でのインスタレーションに取り組んでいる。</p>	 <p>大久保 方子 C2</p> <p>主として染色作品を制作している。昔、多少試みしていた織物を15年前から繻染を含めて再開。染・織の小品を出展。</p>	 <p>岡野 岬石 D2</p> <p>富士裾野でイーゼル画の追求は5年にも及び。抽象表現主義から裸眼のリアリズムまで画業50年。作家として喜びの道程であろう。</p>	 <p>梶原 みち C1</p> <p>1970年よりインドネシア及びシンガポールに居住。古都ジャカルタの王宮伝統のジャワ更紗技法を習得。2000年より国内のギャラリーで発表。</p>	 <p>川船 まき C1</p> <p>ジュエリー講師として、カルチャースクールで毎月15クラスを講師し、身に付けてやすい作品を中心にご紹介しています。</p>	 <p>喜屋 武貞男 L</p> <p>絵画の抽象芸術を目指して来た作家は沖縄の雲からそれを会得した。これで絵画と彫刻が同じスタイルとなり思い続けた芸術が実現した。</p>
 <p>工藤 俊文 D1</p> <p>彫法師たちは作家の前や後ろやら。今度はキャベツ畑からおいで、と手招きをする。「彫法師には色々道と道を教えられる」と工藤さん。</p>	 <p>小泉 伸子 C2 D1</p> <p>ファイバーアート・テキスタイル作家。イタリア、オランダ、リトアニアなど国際的に活動しながら手織物講師として水戸・銀座・柏などで活動。</p>	 <p>小山 和則 D2</p> <p>我孫子国際野外美術展など各地の野外アート展に参加。主に竹を素材としたインスタレーション作品を発表している。</p>	 <p>嵯峨 英二 D1</p> <p>ねこのタマとは相棒である。タマは人間と変わらない。怒ったり、笑ったり、泣いたり。その生態は絵の中で無邪気な爆発する。</p>	 <p>桜井 みよ子 C2</p> <p>花雑貨(プリザート、ハーバリウム、フラワー他)。創作人形。</p>	 <p>我孫子高校美術部 L M</p> <p>我孫子高校美術部は、毎年夏休みに共同制作を行います。この作品は2016年から2年間かけ、全員で取り組みました。学校で不要となったものをリサイクルして作っています。</p>
 <p>佐治 正大 H3</p> <p>東京生まれ。「グループRA」結成。雨引の里と彫刻や大地の芸術祭後妻有トリエンナーレなど、グループ展・個展多数。</p>	 <p>佐藤 列子 C1</p> <p>「革」に色を重ねてばかり等染色の魅力が結成されて40年。作品はバック等小物類をはじめインテリア額装等です。</p>	 <p>澤崎 静江 D2</p> <p>新世紀会員 我孫子手づくり散歩第1回より参加。個展(銀座ギャラリーポート)、我孫子国際野外美術展、我孫子市絵画展、現代アート展などに出品。</p>	 <p>島 久幸 I K1</p> <p>東京藝術大学博士課程満期退学後パリに滞在し現在我孫子市在住。韓国、長崎、奈良でのモニュメント制作。国内外のコンクールで受賞。主に金属を素材とした彫刻を制作している。</p>	 <p>清水 京子 D2</p> <p>人物や猫などの形の美しさを追求していきたい。有楽町アサヒギャラリー4人展、現代アート「遊展」などグループ展多数。</p>	 <p>白川 雅啓 C D2</p> <p>イギリス、スイス、韓国などの国際展に参加の他、個展・グループ展多数。シルクスクリーン作品を制作している。</p>
 <p>杉原 あつ A1 D2 I</p> <p>新潟県生まれ。柏市在住。染工房あつ主宰。40数年にわたり染色工芸(友禅染、ローケツ染にても製作)に師事。水墨画に励む。日本人画師理事。</p>	 <p>せきぐちりつこ C1</p> <p>和布をリメイクし、洋装にも持てるバックを目指します。</p>	 <p>関根 恵子 C2 G</p> <p>タンスに眠っている着物たち、再び光を当ててあげましょう! 解いて、アイロンかけて、世界に一つだけの素敵な洋服に仕上がりました。</p>	 <p>染谷 真理子 G</p> <p>自由気ままに自分が身に付けたいものを主に、バッグ、洋服、アクセサリーなど楽しんで作っている。</p>	 <p>ダルシャナ・ブラサド E</p> <p>1982年スリランカ生まれ。中央美術学院(北京、中国)博士号取得修了。日本在住。近年の主な作品に、壁面「Happiness」(JR 藤代駅構内、2016年)など。</p>	 <p>寺島 初江 A1 C1</p> <p>柏市に43年在住。組紐歴45年。現在、生活クラブ生協のコミュニティサークルで、月1回講習を開いている。</p>
 <p>友野 海也 G</p> <p>退職後自由な時間ができ、趣味の木工を楽しんでいる。小さな椅子は人形や植木鉢の飾り台に使ってもらっている。</p>	 <p>中津川 晋章 A1 B D2</p> <p>作品は温もりの中に緊張した生命力を感じさせる。中でも仏像や枕シリーズは高い思考と技術が備わり、その存在感は一目を置かれている。</p>	 <p>西木 俊士 C1</p> <p>1946年福井県生まれ/現代めん鉢展出品 / マグカップコンクール展 / 花の器コンクール展 (大賞受賞) 個展多数 (川村美術館ギャラリー、ギャラリー-百久呂など)</p>	 <p>沼尻 昭子 K1</p> <p>東京藝術大学彫刻科卒業後、筑波大学大学院美術研究科修了。パリ滞在中、現在我孫子市在住。個展、グループ展、舞台美術など多数。主に立体作品を手がけている。</p>	 <p>野口 和子 C1 D2</p> <p>工房「和」主宰。グループさ・き・お・り代表。桜の草木染めに魅かされる裂織人。裂織の伝統継承、未来指向の裂織文化の発信を目指している。</p>	 <p>野村 正義 E</p> <p>雑木林や里山を切り拓き、雑草防止用の黒いシートの上にソーラーパネルの大団地。里山風景が変わろうとしています。優しいソーラーパネルがでないかあー。</p>
 <p>乗松 剛治 C D2</p> <p>1950年生まれ / 青木繁記念美術展 / モダンアート展 / 牛久保コンナーレ / 我孫子国際野外展 / 行動美術展。</p>	 <p>広田 佳樹 C2</p> <p>我孫子市在住、作陶歴15年。第23回(2015年)テールウェアフェスティバル入選、笠間アマチュア陶芸大賞ふるさと賞受賞。</p>	 <p>藤島 明範 H5</p> <p>石で「北極星との交信」や「時空トンネル」などのテーマで大きなモニュメントを制作。また石を焼成する独自の方法でも制作している。</p>	 <p>ヘレン・ウォルシュ H6</p> <p>アイルランド出身のヘレン・ウォルシュさんの作品は、自然の中に溶け込む生命を思わせるような暖かさを持っています。</p>	 <p>マエノ マサキ F</p> <p>原田マハの「リーチ先生」を読んでわかったことが、やがて大きな椅子となり、小さな椅子となっていく。ハケの道を巡る公園での野外展示。</p>	 <p>間地 紀子 H4</p> <p>個展・グループ展・一般参加を募る共同制作多数。建築美術工芸協会会員。非常利活動家子ども造形美術と学びを考える会理事。</p>
 <p>松本 憲宜 D2</p> <p>彫刻界のホープ。そして数々の賞を受賞。作品は美しく光沢を放ち、金属はまるで語りかけてくるような響きを持っている。</p>	 <p>宮川 清 G</p> <p>陶芸作家。東京造形大学卒。個展・グループ展多数。現在週1回(金曜)ギャラリーを兼ねたそばカフェを湖北駅近くで開いている。</p>	 <p>桃太郎 D2</p> <p>文字が喜び、楽しく舞う。現代書家の第一人者。桃太郎さんの世界は書家であり芸術家である。ものづくりの本質を見せてくれる。</p>	 <p>横田地 みか G</p> <p>洋服、布小物作家。2011年に abmarsch を立ち上げ、ハンドメイドの服、小物を制作しています。シンプル、でもちょっと個性的な1枚をお届けできたら嬉しいです。</p>	 <p>吉田 すみれ C2</p> <p>糸の優しさ、暖かさに惹かれ、手編みの時間に何より幸せを感じる日々。好きで始めた編み物が、いつしか作品として発表させて頂けるまでになりました。</p>	

第18回我孫子アートな散歩市

主催：我孫子手づくり散歩市
企画委員会：太田 剛則 (代表)
関谷 俊江 (事務局/展示プロデュース)
中津川 晋章 (アドバイザー)
姫井 容子 (コーディネーター)
綾文 康文 (アリエグリュ・アートディレクター)
マエノ マサキ (デザイン)

後援：我孫子市/我孫子市教育委員会
我孫子まちづくり交流会

共催：アビシルベ

協力：アビイコー
千葉銀行我孫子支店
アリエグリュ

同時開催：Enjoy 手賀沼 12018



ACCESS

第十八回 我孫子アートな散歩市

東京より：JR山手線またはJR京浜東北線にて日暮里乗り換えJR常磐線約45分
JR上野東京ライン快速手取行きにて約42分
成田より：JR成田線にて約43分



アビシルベ (我孫子インフォメーションセンター)
〒270-1151 千葉県我孫子市本町2-2-6 TEL: 04-7100-0014



アビシルベでは、我孫子市内で開催されるイベントを、年間を通して紹介しています。また、白幡文学館・杉村楚人記念館・我孫子市鳥の博物館の3館共通券などお得なチケットや我孫子の特産品もご用意しています。我孫子アートな散歩市についてもお気軽にお問い合わせください。

開館日・時間 ■12月31日を除き無休
日～木曜日 ▶9:00～18:00
金・土曜日 ▶9:00～19:00。

